

特別会計・企業会計予算

※1万円未満切り捨て

特別会計

国民健康保険特別会計

73億3,435万円(前年比1.87%減)

平成30年度末に「荒尾市国民健康保険事業計画」を策定し、基本方針に沿って、医療費適正化対策や特定健診・特定保健指導を始めとした保健事業を進めています。

今年度の新規事業として、「特定健診二次検査」を実施します。特定健診の結果、特定保健指導の積極的支援の対象者となった人に対して、糖負荷検査や頸部エコーなどを新たに実施することで、糖尿病を始めとする生活習慣病の発症と重症化予防を図ります。

介護保険特別会計

63億5,653万円(前年比4.6%増)

高齢社会の進展に伴う要介護認定者数の増加により、介護保険給付費も伸びていくものと見込んでいますが、高齢者が安心して自立した生活を営み、できる限り在宅生活が維持できるように、介護予防・生活支援サービスの充実に向けて取り組んでいきます。

後期高齢者医療特別会計

8億5,399万円(前年比8.2%増)

長寿化が進み団塊の世代が75歳となり始める2022年を目前に控える中、将来にわたり高齢者の健康を支える医療制度を堅持するため、新たに生活習慣病の重症化予防事業に取り組み、後期高齢者医療広域連合と連携して円滑な運営に努めます。

南新地土地区画整理事業特別会計

7億8,298万円(前年比24.3%減)

これまでの造成工事や水路の埋設工事から、令和3年度の場外馬券場移転と戸建住宅区画の一部での住宅建設開始に向け、道路整備に着手します。これにより、事業の進捗が市民の皆さんにも目に見える形で現れてきます。

企業会計

水道事業

収益的収支予算

総収益 11億2,320万円
総費用 10億8,296万円
利益 4,023万円

アセットマネジメントの結果を踏まえた中期事業計画に基づき、効率的な維持管理と計画的な施設更新を行っていくとともに、将来の適正な水道料金に向けて検討を行います。今後も市民の皆さんに安全で安定した供給サービスを永続的に提供できるように努めます。今年度は、引き続き南新地土地区画整理事業区画内工事、角田橋水管橋更新工事や施設の計画的な更新工事を行います。

下水道事業

収益的収支予算

総収益 13億9,973万円
総費用 12億9,511万円
利益 1億462万円

ストックマネジメントの結果を踏まえ、下水道施設の計画的な改築と維持管理を行うことで、今後も効率的な事業運営を行います。今年度は、引き続き南新地土地区画整理事業区画内管渠工事や有明・唐池地区を中心に管渠布設工事の面整備を図り、大島浄化センター管理棟の改築・耐震工事を行います。

病院事業

収益的収支予算

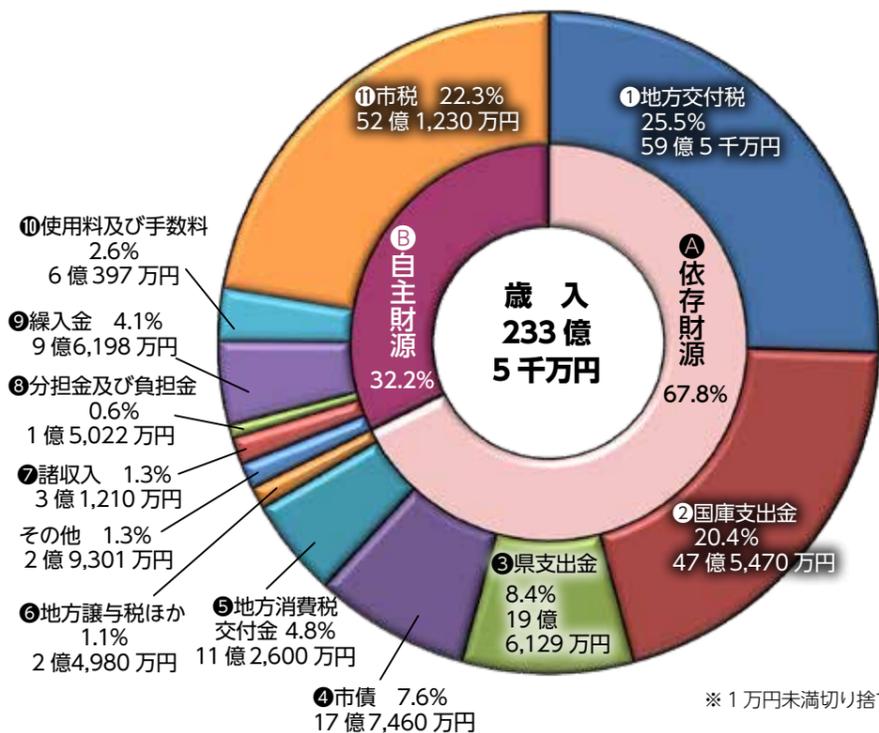
総収益 67億4,000万円
総費用 66億8,792万円
利益 5,207万円

「第二期 中期経営計画」の最終年度に当たり、病院建設設計の仕上げの年になります。令和5年度中の開院に向け、事業者選定をした上で、実施設計業務を中心に行い、来年度からの建設工事着工へと進めながら、経営安定化の持続に努めます。災害拠点病院については、指定要件の準備が全て整い、県の審査を待つのみです。地域救命救急センターについては、新病院開院とともに医療体制の充実を図り、十分な診療実績を挙げた上での指定を目指します。今年度は、診療報酬改定の年です。急性期病院としての役割を遂行するため、急性期病床の機能の充実と地域連携の更なる強化を図り、紹介などによる患者数の確保に努めながら、施設基準の取得と加算の取得、DPC係数のアップなどにより増収に努めます。

一般会計歳入予算

- ①地方交付税…地方自治体間の財政力の不均衡を調整するため、国税の一部を一定の基準で国が配分するもの
- ②③国庫(県)支出金…特定の事業を行うために、国や県から交付されるお金
- ④市債…道路整備など大きな事業を行うときに国や銀行から借り入れるお金
- ⑤地方消費税交付金…地方消費税を財源として交付されるお金
- ⑥地方譲与税ほか…地方揮発油税・自動車重量税などの国税を一定の基準で国が配分するもの
- ⑦諸収入…貸付金元利収入や受託事業収入など
- ⑧分担金及び負担金…特定の事業に充てるため、その事業で利益を受ける人から徴収するお金
- ⑨繰入金…基金(市の貯金)などから繰り入れるお金
- ⑩使用料及び手数料…施設の使用料や住民票など証明書の交付にかかる手数料など
- ⑪市税…市民税・固定資産税・軽自動車税・市たばこ税・入湯税、市の財政上最も重要な財源

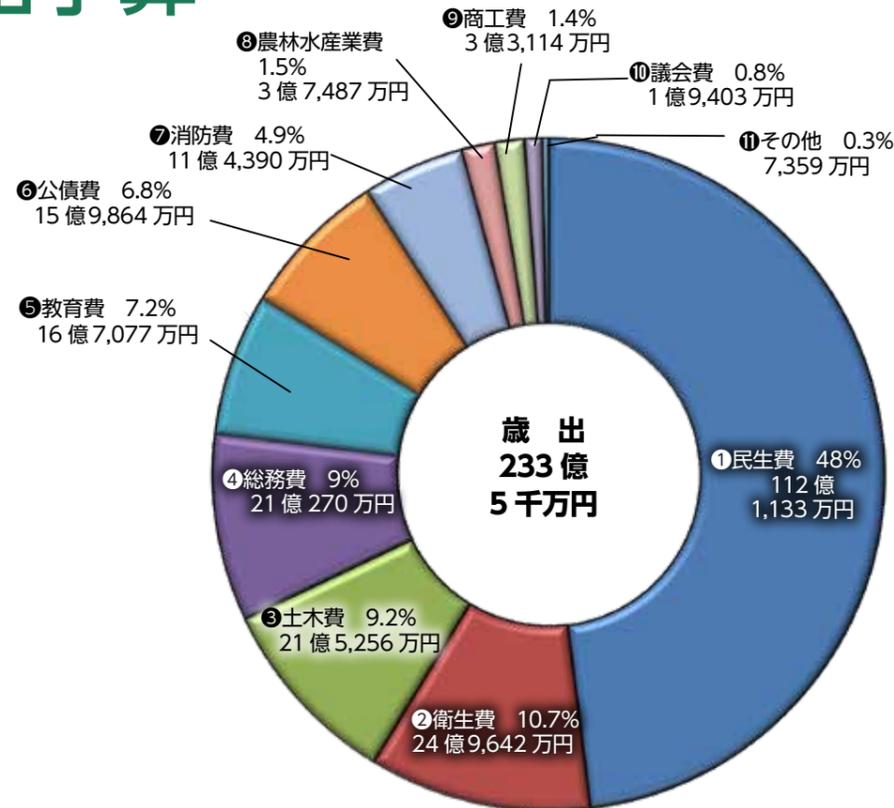
- Ⓐ依存財源…国や県によって額が決められ、交付されたり割り当てられるお金
- Ⓑ自主財源…市が自主的に収入にすることができるお金



※1万円未満切り捨て

一般会計歳出予算

- ①民生費…市民の社会生活を保障するための経費。保健・福祉分野に使用
- ②衛生費…市民の健康で衛生的な生活環境を保持するための費用。環境・保健分野に使用
- ③土木費…道路・公園・港湾・市営住宅などの維持や建設に使用
- ④総務費…市の全般的な管理事務経費
- ⑤教育費…幼稚園、小・中学校教育、社会教育やスポーツ振興の教育分野に使用
- ⑥公債費…市の借金を返済する経費
- ⑦消防費…消防・水防・災害対策や救急活動などに使用
- ⑧農林水産業費…農林水産業の振興などに使用
- ⑨商工費…商工業の振興や観光事業に使用
- ⑩議会費…市議会運営に使用
- ⑪その他…労働環境の維持改善や災害復旧に使用



※1万円未満切り捨て